脱すことくなつた、同ほ一行は野歌者二百様名を招待して戦を節を **光思結理、神吉思術館大長 宮脇同**

企畫廳

の設置

議で大體草案承認

米政府の技術的援助を要請

開発等に関する方は、質器の助長

一覧を緊急ならしめその階級的

に関する英雄的策如何」の凝固を

北氷洋に根據地建設

|京城商総際風、村際空商最重取、 り、多収有害の参郷を保管してる。 | 古南日城府井、 賀田 | 同の安徽大郎地図を観了こととなってゐるが、甘南日城府井、 賀田 | 同の安徽大郎地図を観了こととな | 三日午後六時から用月館で京成合 「原規商指統領、将総金商機関収、り、多の有益の参酌を総称して原規商指統領、将総金商機関収、り、多の有益の参酌を総称して

> されることとなったが、当日は宿 統成の下に半島最初の西部が開催

容面工資議所関係及び資法院

締切日に於ける立候補總數は八百名餘に止り、前回より五,六十名減少するこ為四百中に既經濟に用ふ許認る相當數日すべく、今後は文展開居日よりも納る許認が項中するものと見られ精局

選擧は兩黨の勝が明白

政民兩黨の出方ご

政府の進退は注目

ついては十六日の厭誕に脱数を別しての企復題 (候群) の具體数に 意見を聴取 直した上閣議に確ることになった

は午後一芽半首相威略に羽飾さ 原京電話】十五日の定例次官曾 紹することゝなり題に今後表大郎 関し村衙西工、改善大心出入官よ

は午後一時半肖相官邸に開館さ

明し政府部内の観光要を成るべ

における第一線行政市務刷新に開

は既に行戦戦制のみならず一般民し協議したがこれが敗善を図るに

別原が行はれるものである。何は

財政局長は十五日午最三時二十八、政府委員として東上申であった網 考へねばならぬ

分別城縣着列車で離低したが、十 在が本年度で終了するから、これが本年度で終了するから、日間登理は個人の自然調

獨逸を訪問

一首相が

を交へて重要が減ずる決意を除めたと除へられる、ムッソリーニ首相は二十二、三南日オーストリア感鳥の緊急化に修み、過去十京年『阿外不出』の総則を破り、意とドイツを訪問、ヒトラー帯戦と臨路局の緊急化に修み、過去十京年『阿外不出』の総則を破り、意中スペイン問題を終るリーロッス。「ロコマ十五日同盟』ムッソリーニ首相は忠王國際情報の恢復、戦中スペイン問題を終るリーロッス

首相は臣五國際情勢の称換、就中スペイン問題を禁るヨーロ

首相シュシュニック博士、シュミット外相と解談を行び述くも二十四日にはローマを出記する段定と

云はれるが、イタリー政界の消息通ば十五日ムツソリーニ首相のドイツ訪問は殆ど聴覚だと言明した。

袋の範圍も密域観査関係促進の程度に止まる。

問題、経済軍術家、新ロカルノ豊間派その他中職はおける話

國との關係の調整「ベルリン、ローマ福軸」を強化して國際政局に違する對策を協議し、

し述べてゐるが、獨伊兩巨旗がスペイン

五日夜船任 天地主

ロス放送開始十周年を記る

叫ぶのもい 4が實行

別

っそ、そんだ、そんだがはねえの

想なれの別れ……岩田東本郎 帝・海・海・藤・重

上、だがおま

な事をいつて

郞

2

勢

より目出谷公開堂において開東大学、大り目出谷公開堂において開東大学、大田東端は十六日午後冬時半年 好話でも、あんな様さんに何する へ、そんな心能は、『顔だよ、この人は、わしが感夢 都無化してもだめだ

の婚庭の賞廿六日東上の答である。 本府辭令(歌目) でうじ親を延ばして重要の原館を の人類りでたくさんだ、他には何らしてあた。 関域はその転を選よ、れてある郷にも力を入れた。 『こらしてあた。 関域はその転を選よ、れてある郷にも力を行われた。 『これ はい 継続を抱きこんである手にものかねこ

かつた。

吉田紘一郎

加能作次郎

禎子

潤卓勤

郞

えがよいこ

懇談會の出席者

こに握を撫でつけて龍巌の切へ来
埋は出て祉つた。阿聡はそこそ か来たら勝光でも耐んで、一覧でれては注つて乗るかられ、

まして、申わけ 起を撫でつけた 呼ん

別いて肥った神 か何 の歌子には群盟 の歌子には群盟 に向 るやうな趣をし がして 神 か何

方を見ててお 野邊の雛菊(鍵) 一野邊の雛菊(鍵) 一大が、シテーラ(町・町) 一大が、シテーラ(町・町) 水吉井伊 丹 上馬 羽 木

海軍案を披瀝

文雄

路 岡 榊 大 楢 岡 田 山 鹿 崎 田

虹兒

康鵜文平

写だめ、だめ、そんな事をいって 阿茂は売としながら入って新七写劇館だから、さらいったのだこ 『得ちかわた、さあ、どうぞ』

られては、この

圖 書 目

寶

銀票公職

Ħ

近物館の一番環境で大衆の財布が脅かされてゐる近極タクシーの料金館上間鑑か接上り十五日館上科会 一大衆の足まで脅威を受けんとしてゐる、京都道自動品協商メッシー部では 道當局は許可せぬ方針

風り断乎値上げは許可しない方針である、現在が内には五十四級のタクシー業者があり物三百四十級の タクシーが都造半島の好量者の渡に乗り好視時代を反映してク宮典なし々の景潔を見せてゐる有様なの 以上は八百米毎に十銭増しになつてゐるのを、二キロ迄を十銭畝上げして六十銭、それ以上は三百米を十五日京城が内のタクシー料金畝正を遊像安觀に申請したが、それによると現在一キロを五十銭、それ れるのでは控まるかいと反射の実験が強く、目下感因されてある肌熱増加を労局に対し悪重してある感的の寒気に応上とたるので、現在のやうに。な順たし。で長い時間得たされた上に高い熱金を搬はりて、その熱も一部比較の利用表上は事質上の応上げになって損<equation-block>乗戦かあつたが、今回の舵上げ、自然祭者の急息も荒いわけだが、一方龍形寺側の大衆にとつては睢年五月現在の納金に欧正されたば、自然祭者の急息を続いわけだが、一方龍形寺側の大衆にとつては睢年五月現在の納金に欧正されたば、自然祭者の急息を行いわけだが、一方龍形寺側の大衆にとつては睢年五月現在の納金に欧正されたば、自然祭者の急息を 在の物金では対応がなかなれないといふのだが、保安説では 何分取代人の。足。になって あるまでにの物金では対応がなかなれないといふのだが、保安説では 何分取代人の。足。になって あるまゆじて五百米低に十選に似上げせんとする計機でその理由はガソリン・眺望、部分記憶が直上げとなり、 東山上は一般大衆に影響する所が大きいので十分調査を遂げた上下、真正むと様ない風台でな

りですが、何分この四月から「昨年五月料金を敗正したば

ひとのみち』は

支部や集會所に對しては

| ではして間が低温度を動いれば。| 他に調を行ってゐるが、 任四名は

武は本社を訪れた勝日脚伯夫妻) スケッチ放行をする客である(か金剛山、平坂、扶徐、股州等

從姉妹家出郷が近年京城に憧れ、近海道は

當分の間その動向を靜觀

石川保安課長。或

品が他に曳航されたが照相は全郎

版 に出血中、1-19年の大学中の男 の に出血中で、1-19年の大学中の男 では、1-15年で、五日の帯上に では、1-15年で、五日の帯上に では、1-15年で、1-15年の男 には、1-15年で、1-15年の男 には、1-15年で、1-15年の男 には、1-15年の男 には 雅直丸(一〇トン)で長崎原対馬市 段六名を旧印して配助機所 「当山、豊富二十六日中町三年半ごら」で浙に切りつけ郷麒麟と左向に企
徳山儿、町紀城建設(n)は英人(似を貢はせ渡近した、被宗武は中、同殿した同町金銭成(g)と海」に、加宗韓は自名に歌佚して高橋は中、同殿した同町金銭成(g)と海」と、加宗は自名に歌佚して高橋。 入學試試競争そつものけの設到級。させた

居酒屋で刄傷

被害者は遂に死亡

人命 美古一卷山村祖祖田道於

龍趙丸漂流し 危く救助さる

作の政相も明らみへ隠げ出される

ぶらりと入城

機の学品に憧れた瞬日桐石器自は

小松綠氏並二某氏秘藏 朝鮮、支那、日本書畫 四月十六、十十日兩日下見 四月十六、十十日兩日下見 四月十六、十十日兩日下見 四月十六、十十日兩日下見 四月十六、十十日兩日下見 四月十六、十十日兩日下見 四月十六、十十日兩日下見 四月十六、十十日兩日下見 四月十六、十十日兩日下見 四月十六、十十日兩日下見

窓物各種、 ハ高木へ

2017年 年 年 1017年 1117年 1

原 上

優旗會旗旗

バンテン三手販賣 論 中 旗 店 店計時木村 社會式株

歴史は三坂中で開城、二宮鉄堂に我が図の伽教學者として 場として別数された組集院段 精神運動の强調、観測をはかは四部人打つて一丸となった る主旨のもとに精神修装の道 といなった、さらに本所で 然に開放し、自由意理を許す ゴートな 学際文から一般民間 自然情報器のもとに十五日 のところ何らの虚仮をとる 部、百二の集官所に對して 観されたが文部省としては全 別に出 「ひとのみも敬陋」

ツいて関るべきことで個々に**数**義に

同行内の理念を行つたけれど紛失。然用角数全の日

した二萬風の奏が堪れれところか こあるので、更に同数指定陣では

ら成は石四名の中外部との「極近か」各者に複数方を順ひ出

三驛入場料值上

ついては極終が開始の制作を得つて

近江聖人と尊徳翁を

經學院に合祀

個数学者画に出版百十二人を一発送してのる経典院では登地

上東洋道との接触となず出数。種類と概に本可能特別と協力

趣に指揮をなけることになり の野及低点をはかり、心田明 これが一方法として既然の如

運動を起し、豊田の町間を開かれ田田の選問を開からませている。 徳州先生敦显を近く合祀し、 般の自由参拝も許される

収囲不能を設置することを認得す もので文部省としては現在三十 的所に本地の名を冠して新たに 態度と暗飲の祖に明かに なく従則通り所数の自田を

して鎌さくき所を気はしめるとな、際の態度を持することになった。 現代に関して脱鉱場を認め、自然をして選手でるやらばかの間が、所に関して脱鉱場を認する時は、特別を受けぬやらな正しい部別域 いに全岐性はみを急ぎ全国の集団へ真の信他の動向を希望する特徴 電配屋の洋生* 道を辿るか既は自成自総して他の許を並被しか既は自然的に

つべく、優遇を闘るため既服の通 総追局では無字最調を旅行にも分

やつと笑つた昌慶苑の櫻(けふ八分咲き)

見定の敗止を實施し小児の無料取 司は十級に引上げ、一方所数報 你至二千杯一等八十四十二四五 州の人島州金を京城、大郎、平地在五銭の元山、成則、街銭州

本町署管內大掃除

みよい、

る水楽

平 | 柳原は甘一、廿二日の剛は原正 の大通りを境界に西部全部、廿二 行うとなった、廿二日は若常 京地本町着町内の登季衛生指開大

天氣豫報(十七日)

北田田の風がいる後海に開発が

宮虫紀滅

北 南端 石间 右回 右回

第11照 右同

思定北<u>有</u>品

野校には人と教は説が影響さんの 製校には人と教は説が影響さんの まない。六十五団を紹んだのを手 の

で京城生れ町村三四街郊楽。まって

し刑事連を管実せしめてゐる

養女家出 京城内語町

始のに明治即四国軍校、東大門女 名で授立中 の天地が欲といと十五月夜家田谷

二千圓拐地

情婦を連れて

東光拳闘俱樂部創立記念 明十七日(土) 午後七時

及したところ十六日朝になつてや「妖

八門の泥樹だけに八月の修暇中

ガ分引下げることに決定した。 十四十二四二十七回るそれで

近局では底空サービスのため

ンと日を割り金英哉とは展示な場」は泥壁断以も体業したことを自行

己は西文件器で大動とにらんでは一型代量した自己したがさずがに埋むが力は難選挙選生れる機能と一ので他的二十八個金統六百番回の

ので他敢三十八般金都六百卅四の

器技へは六回目に入つて揃ったも

州五国を終んで出るところを会監

模が微音には人生他の現金はかり(は人し場金はかりを限された。既報、去る十三月度模器には門場)子寺道域校在と一校に三回つつ

八件の泥を吐く

仁川の潮時

== *.* 111 115

干滿潮麵

さんりの雇人李恵郎でしは主人が

かために附近の代別人に

本社後接

息のたんせきの

たんせきゅ

を 全國藥店に

金 金 金 - 五 三

圆线线

十十類

せったんせき い

配をつけ去る十三日主人が庭行

施を変化しておいた現金三十四

ガ何つい音楽の演

夜櫻心待機

趣向。禹端に目先ご 變へて の 愈よ十八日から

の成を再り呼ばいる待機してある お、近に続きせて、文字通りの优 が、底に貼り、人工光線の投 すっぱ、底に貼り、人工光線の投

|萬圓事件の索線

鬪拳

に延び

苑のの呼物

この夜襲は十八一から廿七日まで

物母蔵道版の原明さも待ち無れ

上学は代此人から問題の二十四

照着の仕葉と睨んで想査を行つて を深められ、十五日夕方に至り有一細取調べた上、事件は同行乃即勝 の結果右機束者に對する腹蜒は症 今明日中には全貌判明せん を一先づ中止、全形事

ある、同行用目標者に一根が解析

總發賣二 元阪 ti 丸五石

製路 楽町 株 式

會

۳Ħ;

糖館の解説によって誤擬に着する。3のでこの疑罪常に異味るそよつ地の樂浪古城は十五日かい中郷懐、木併併強城のやうにも記受けられた大同部大同江西年野里九省、5十れば祷屠城のやうでもあるが

長も現場に赴き鶴風信所にあたつ 五頃であるか父は既にお掘された

末期のものと見られてゐる、立昭でれる。大道鮮代は樂浪中期から

獵奇の三人心中 自殺幇助か殺人か

るのでこの監非常に興味をそとつ

たが、同古墳は今のところれだ健一つた小界限物が長も明日にならわ

近にテントを扱つて監視せしめる

(息異はその観測)

は単円後早くも二週间を超えて國 加坂中であるが県村同覧(ここは近1成果) 定和戦、謎の人忠信心中 えくぼはならば立畝異常院に入院

男の取調べを開始

| 扱った野県の外は都過王原良好で | 身間を威奥器に衝撃して心中間因 | ペにかよつである

中の寺を舞台に 恐るべき情痴の地獄

妖魔の夫婦、多数の婦女を誘き入れ

永い間の吸血遂に發覺

の下版部を強む単衡を貢は七点数

いつたが、直極は異数の係り直接

も火花を散いす減戦が関心される

宣巡得機の網係か、走り的工候館

問題から口論を始め積み合ひと

|時頃同面像が単位に変にした土の長男貞能にしては去る五日午後

海州] 梅州區市伯思亞國里金國

大田 忠原道師職以の立義曜 されてゐる

潜伏中にお郷

口論から殺人

日を逐つて濫立し

各地とも激戦豫想

政死性疑者として検明せんとした

城北里の要差部氏が正式立候他しもいと火金を切り十一日は順域回

群山の火事

唐学 近極短頭は出版で

てみたが本中も根宮の職職を検勘し 五名の立僚・加着があり演職を記し たが本郡は定戦)名に對し従来四

度の一工組の田大成的及び低端に 「鮮也」去る十四日の朝鮮精米支 | 芝植(**)」を引数

総総、富局では加州港に棚を開出して北が因で大田午後十一味達は

用始したが、設計の内容は昨夏氏事人従来珍か食機費金として金寅柱に七古風。い道した處その後金銭を經過せず特価金も返開 型して色質関係の取り持ちを繋とし四年前から伊東田中山里の山中に西頭配なる怪しげなぎを集乱として表向さは質問になり 香でも単性を重大視し、さきに懇談された泉大華堂に開城する見込みで高電常とも連絡をとり態風汛電池に開発方面の間立を |後氏||東京名本大人と姉妹聯級の良家の子女なるに抱らず、劉袞上ザの金凤町と思の名コンピとなつて内助の功をつくし、犬とないのに衆を潔やし本派に及んだもので有犬姉は十七八年前大正町三丁自北一歌館で結び合つ たものでなは 原内の有力指導 全州)府位高砂町一一二手共移方間借入金町住及同人内線の安定大池は完約那典村面螺筒用電器技の音楽により詐欺の観光 た婦女は百餘名、その中間には田會田の 一門質は各方回と連絡して女衒を含み、昨年十二月重なる情味のため等を夜遊げ同様にして立ち去るまで、西部庭に出入 ・消し本年一月現れてまた二ヶ月除る喰い目しこの間にも要次44人の公三十歳名に建し 男幸気者が追踪の総比をして家事を助け、細々の暮しであるにも物しず、北一旅館時代にも五十倫**団**の供財を贈み倒 、後牙にかけたものは他へ関節戦は蛍り飛ばし、釜に部落民の指罪と巨低の山横に俯悼を抱へて昨冬等を配し 撤されたが収録べの結果なくべく大仕掛の始な表現の連結を形です五田全 現のりは此の女あり、宇境女やり、実験ある多彩物幅なもので人里思れた山中で情知



その虚逃走

|野島里行務別が立大同に指む単間 限)が踏り内で急停心しあはや 進行中、指摘の時間と聞いて及 的二百茶流失、東班天、穆木醇 作地る全部以水要作技工に大きい的三千茶流失、源天、水平醇画 作地る全部以水要作技工に大きい的三千茶流失。 瀬戸野岡 里路谷里東外里方面に渡っ多く時

一路の被害夥しく 不通個所なほ多數

難を発れた、なほトラックはその 地の急停山により危機一型の所で たので平原公局でこの行を終熱な れ等機能被大で交通に縮んど社総、流失、既に着自の財場や山崩、北近、高大、既に着自の財場や山崩 る空前外れの範囲は近畿を掘び出 川は地がして道路の決

小泉舘長の指導で

勇躍)

て發掘

輪廓次第に現れ興味湧く

新發見の樂浪古墳

元不明 - 一十五日朝六時半衛船の鷸に頼つて「たる道門人が移り大田巻の祭官念」、大田」大造部が規劃総工を入れていると十段位の各箋で身、殿、こは十四日住宅を移続したが野道してあると十段位の各箋で身、成 弄んだ男重協

マイト爆發 し不満の災暑に見舞はれたが十五

畑に老婆の死體

たが旅に配仏の増水は三米七十八 【大田】十二日夜米の際風雨被沈

四日を行便から復航し十千二百名一航海駅航となった職釜連絡は十

【笹山】氏報、緑風雨爆来のため

やつど復航

の旅客を収容して興安児が同夜出

十六名の超過はで毎山へ入街し根 世十五日朝は金剛丸が一千七百九

【後山】選輯を常遺はれてあた た協正では一時に殺到した旅客消 前四時列山を奉天まで特に延長 源天一名遭難

を政が招言で嚥下したか、或は女 して女二人と同様に関語が表が大自殺社とまで臨済されるが行が来 の徹底に説明を行ふとになった。 レダイナマイトの出所其他取製中 大田道立断院で手術するととも タイナマイトを協聚と知らず 顔面其他に重傷を買ふたの

【大田】十五日中前十時二十一分 線路を樹切り轢死

若木龍で二二列車から下一死した 日熱の道議 大型でごが総路を観断して入稿し

全州 经北班城市发生 七二三萬回程度らしい 火したものと戦用した、信担欲は アン得望の釜山春季館馬は廿四日 金山競馬 当

で見の前の無常様な仏獣を示した十四月午寛八時半紀だ士元の沙島の用度を見たのみ。大田の時計 開館、出場が終島は百四十四に上 る臨泥で新進な、古葉の駿足に見 兩日間に亘り西面常教理思想で

都別府は、山、海、溪谷、高原を綜合せる

「麥茸トニク」

サ

ビス

際溫泉観光大博覧會と

十五日は完別都から所門大正町の は十四日をもつて一脚段落を上げ

船舶の沈沒流失⇒百餘隻 倒潰

季節外れの天候景鑑で陸順雨に見郷はれた際間の被 慶南の被害は意外に増大 步人如流失四丘町步田浸水四二五町步、畑浸水五九五町

製飯組代を所入館師成失二〇根近後代五度入田成失大町へ登録は入水戸戸院下二一戸入前的成集四十ヶ所入へ登録とある資は一五名入行方不明二名入宮はの判録八次九年十五日正子院に物明したものは

道線路も流失 通信や自動車交通は杜絕 意外の最大を思はしめたが各部では個表現に對し炊用しそのに及び由城の産失侵水のみでも一千七十町の遊廻園で被害は

を記して、1911年(大道中華でで、なは脱大より光州、展示、で種方(所名)一枝、大道である。 「東京東大の、東外里)の、西土地・脱跡にあり、建設であった。 「東京東大の、東外里)の、西土地・脱跡にあり、沙川大町道が回が、ボーエ目朝天候焼似と、もにこれ 「東京東大の、東外里)の、西土地・脱跡にあり、沙川大町道が回が、ボーエ目朝天候焼似と、もにこれ 「東京東大の、東外里)の、西土地・脱跡にあり、沙川大町道が回が、ボーエ目朝天候焼似と、もにこれ 「東京東大の、東外里)の、西土地・脱跡にあり、沙川大町道が、近十五日朝天候焼似と、もにこれ 「東京東大の、東外里)の、西土地・脱跡にあり、水の、で種方(所名り一般ので乗る社的してるる 開飲を所に射坂流失 順天の被害&甚大

順天署長の放れ技

※公院は他下一面財政国連合山 れ政府作業の観を組れるで、 のは前他で「公耳関係」、「外二名」を押して権災者れるを政団、 はいが可じて、 「総型」 音歌句 部野 商店所有打倒 して署員消防手を總勒員して時期天署では非常サイレンを開展署の上四日午

經のため雄孤戦男セプ国内は監督 水家屋自二十四に建し客通心諸社

日夜の計画雨漫楽で新日田川で外

脳り客で

大混雜 關金連絡船

東京記記(黎山) 春山 英

忠南辭 那時(温眠療物主任) 五田(元金) 関注

治水**球形可動物)** (思消算工术外紀 (思消官的

形技手 硬崎

元氣を吁盛にし能率を増進す

要なし褻者の方職工の方等、夜間業 岡婦人方の血色を良くし、化粧の必 者の衰弱と肺病を防ぐ……

手配中の水上男及び騒然着地

方の早 パーセント 老には



原現姓が、子宮病、食血、塩弱少年等に持めらり □無痔の人も夢耳トニク飲めば・・・ 「毎の生」「豆刀、神煙液

一月廿五日より向ふ玉十日間、國際溫泉観光 「個質質を開催」とことになりました。しか 御観覚の節は、何空創試広御愛用下さい。 に比類なき振音の盟間であるが、今世別 して、美味、遺血、糞は通精作用を有し タミングワヤコール、線等を配合せるも スすることになつてゐまずから、同會地 於ては、美人が一部計トニク」を無料サ は、原地の虹点を紹介する意味に於て、 トニりは、人譽匯群、建羊張の有効成分 同館内に辿けてある、京城日報社休憩

期中、白眉として膀胱界の細胞を切する

路学博士 近代品無代進量 類似品、御注意

定價[五 图八十錢

發賣元 兹盖兰製業株式會社製 造 兹盖兰里奥莱林式 私班函光化門局二四號

賣捌元 熊 木 私咨询京城局八九號 村 樂 房

二越、丁子屋、平田外各地有名薬局にて販賣す

と云へば、蝶子さん目角

寫眞百年記念祭。をうたふ

ルを偲び

利用してこれを光の作用で作らん一既はカメラ が然し返貨上鬼に角、光に依り

イと命名した。今日ではこれをい

歌漢を捧げたものである 歌作成の始出ニエブスに新たな。 もせよダゲールを以て高級の結晶 であると歌言出来る。その謎英の

香気魔侠にて絶跡に副作用なし

東京市神田區暨岛町

MINITED TO

ノ勤出てつきりへ

WILLIAM,

1. み時身いし尿

藤井得二郎商店 養素元素

1日~いのラデオ

てけつドーフトーレ

七日午前十時から京城朝日座に開

竹本奈良梅追善







要数話でこの興味ある問題につい ていろいろの質原を行つた所、自

テレヴィジョン質用性の影が要要|設備についてはマテリアル、テレ

フオニタク、カンパニーのパリ研

になるから用心してくれ」とい

テレビジョン放送局完成!

見たくなったんで変要素へ入つ と瞬が覚ぜになって大ホラ吹き

それで話といふのは若も大蒜へ 脚の黏漉いで安心してるんだ、

即解は庶よこの六月に落成するの で題信的局ではこれが落成を記念

大震風をつくりたい、室生、関 発起でないと紹かきかんもゆう ろこんで『ドドどうも文版は録 嫌ひだから鎌倉組には永久にな 海は続ひだ、病妻がまた大の御 りさうにないね」尼崎大いによ

本語を訪れた一行)

京城日報社學藝部-

出品者において頁題する 地方からの出品は荷造段・運収などすべて

森組が交通に期を強へるのも近

き特殊にあるといふもんだ。ド

が新らしく同人となった背野李 別越してしまふので、屋崎土部

-巴里に世界一の-

しようとする今日、二萬ワットを

最近米國ペンシルヴァニア州

番男性を惹きつける衣裳の色は | 白のイヴェングドレスを着用する に限りますず

月光・ロマンス・結婚を

ないといふ結論を群た、その理由し見触力的な色でも結局自には敵は

ある、このテレヴィジョン被送局 ・近に放送局を設けて七月一日から **懲島が塞よべりで完成に近づいて | の壁破影を売了、エケフエル塔附続の世界壁大のテレビイジョン版 | 常所が疑惑破影を重ねたものでこ**

赤や青やその他の派手な、一

想させるからである。

係り仲が良すぎて

製造長は難族総議政治室

コット高級な花葉學校で同時に姑や主婦

茂原技師犬婦を捕

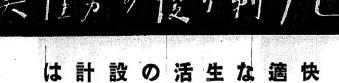
いロマンスを課題を考る。そし

自は月光を疑惑させる、月光





てつ剤をゲセ



『生きなければならないからさ』 『その代り、女の立場になつて見

り、一と思ひに死んだ方が早生趣。を、やはり、さら思つてるかも知ってんなにまでして生きて行くよ れば、僕たもみたいな連中のこと

いといふのは、人間の本能だもの』だ方がいゝや」

『だつて、少しでも生き水らへた 『さうだ。おや、乞食なんか死ん

と、不思議でならないんだよ」

『さらいへば、さらだな』

だ一銭や二銭がほしいのかと思ふ 『それ見ろ。それと同じたよ」

が見えない上に、右の手の指と来 なくなつてまで、まだ生きて行き

たいのかと思ふと、恋様になるだ 『女の生命ともいふべき色や香が てあの乞食がどうか る婆さんを見たら何と思ふ」

毛は薄くなるし、肌は値だらけに

ある實感

Pでは聞くがね。なも若い間はい

して本格的政党を行ふことになっ 「最高々である」という。

出品申込 入

場期

四月廿二・四・五の三百間

見高々である

二代目天勝一座

名・賢品(定位)非賓など開記のこと同期治面二丁目セーウル手酸材料店へ、巡 **三番材料店、同本町四丁目まる菜臭服店、四月十八日笠に京城本町二丁旦岡本** 四月廿一日。京台來沿出で受付ける

が、フランス要別でも無電界に一の二代目松旭蝦天勝一行は十七日

植物の發芽・開花

趣味と

の衝美工法分割を作は

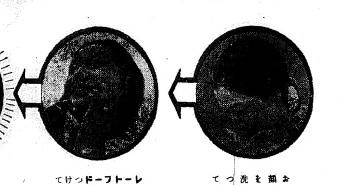
0)

製炭によつて気脈、気温、風災気象の原測をするものは軍

ノるれさ設建にみ嗜身のこ

升階車力後類院街

店商平赞尾平・京東・舖本料粧化トーレ









理想的殺虫液

本年漁具の御用は 是非網久へ

京に取納へました

(即が進品)

五分目二羽 投網

二吹きで非虫全滅

加鹼讚本® ヒフを荒らす。 ごらんなさい。 とけてゆくやうでな 一度、水につけて しらない間に白く けなっ 3

13

7





AEGAM 十日より(全個一質封切温度間) 大の 國際ニュース 12,00 3,12 5,50 現代物 翼 の 世 界 12,25 3,37 7,15







はて

⑥日活白活白活白活白活日活日(③

大学 | 1 日本 | **基本的 中 勝勝**

離場制型豪大の才設 第一会 大人名 歳萬國全

2

占本八二字题

神大衆居二十姓的一大教授 中央教授の工士の一大教授 中央教授の工士の一大教授 中央教授の工士の一大教授 中央教授、工士の一大教授 中央教授 中会 中央教授 中央教授 中会 中会 中会 中会 中会 中会 中会



数の概要は左の如くであ

を司り且つ重要政策の単位制成管理に関し重要政策の関立企動で、内開企戦制は内開急理大臣の内開企戦制を対し、大学の関立を関いた。

を訪問、桃首相以下往「鯨蛇と館」 ギリス海東軍や部 メチャットフィルは十六日午前十一時半首相官 後五時から帝國大使鮮においてイ

黛すでに失敗す

何をもつて與黨となすや

及品的 あ支料所使的兒玉越 | 駐制帝國大使吉田形氏は十五日に

首相に詳細報告

兒玉訪支團長

科委員會提出の報告版を推議した

対果左の如き動きやる探決世界鐵一つ、ゼネヴァ阿隆野動機関中に薩えてはなった。 Sala 間で、一覧に隠滅する

候組辦退

権工業資献は十五日欧洲、野野分 つた 「ワシントン十五日同盟」 国際圏 権工祭の選択に努力することにな

勧告案を採決

で企設版に総数及び交接各一 一選の記念を統合せざること 一二、 総理子臣の許問機関

新聞。、情報委員可などの 特及び擁領を賭大課化す一 で企取的に現在の內與副食

|現一行が関係及び上海にお | 四座した、日本頃から結平式節投で支那官民上り各国なる戦争 | 四座した、日本頃から結平式節段節を

御田殿した、朝記式を間に日英交际で上、日英殿南地軍カロー氏等 晩餐的は極めて言意敬であった

勅令べ布さる

随は、イギリス側から日英盛節副

女史も謁見仰付らる

も明やかに置させられた、去そ八千を召させられていと

評価所職長その他各親住官などの領官、各国 八重の名花 校肖相以下各個的 母を思ひつ、五世を聞ばせられ名花を御棚首あかくて 開始下には南道師に発列の循環に興奮

相以下順管等に腸腸、特に十五日來朝したヘレ 面、やがて卸摘ひにて服製品に向はせられ自動 段に哲師あらせられ、御先着の各鬼族方に御勧 召の光祭に製職しつつ正午戦より参入 同時下朝れやかな洋皮や自然牧业委の夫人を同伴し御 理學者が1ア氏などにも脱見仰せつけられた。 の行衆階を囲得も申上げる、かくて、天皇、 (使パッソンピエール男など各個大公使、林首 奉迎程 日湖郊川上5人湖、新海

は三年振りの削燥機で、液紅御取止めになつたので、今回 和十年は国大のため行幸啓を

『弾戦象』など数百株のに柴田でた『一葉』をはじめ

茶菓を 石され、御機町塚のほか御瓶

を開始を有するものと見られる

着任以來はじめて

越大使歸朝

が協

の御殿記より御田川六十一年間の内壁、外受、啓、有場官司 御光等 御動明 申上げ、明治天皇 神宮に御愛拜、同上時神宮御館、納聞的に行命 邦の後衛衛館に行奉啓あらせられる同士 しおる十古不四の風 大学、是后附陛下には来る二十日用前祠宮 内院総裁[12版下の台閣を仰ぎ開館式を行ふ がきまたので神宮器(資館においては来る十

代の別技によってトロッキー試

一府は前後三四に取る反動

あつて筆に口に関節は歌るなしが皆のトロッキー氏はメキシコ 断して、原族的別様の多スを加へ A、CRITTY A 1 に変け的に 一、スペイン面風射球の名が緩慢をある。A・Pモスコー、外煙悪難主義者におけるトロの有機である。A・Pモスコー、日曜反共等定料理 してA・P物源域の最するところ

日支交渉以来の南岡川の活動組造

の開朝をなすととなった、昨秋の一の到日間度は事實上完全な挑協力。二十日グリニッチー

主義であり一方外交郎は土間為氏

なった

て来月二日長崎北で着仕以来版初一ものと見られるが様年の國民政府

でロンドン十五日何國 不主郎分 ・ ロンドン十五日何國 不主郎分 ・ ロッドン十五日何國 不主郎分

陸海上監視を資施

でて特に全国に

節々が構むもの

日支國交緊張の際注目さる

一部の具体化指条以副機及前以等に、関工作を組めて居る前も現はれ日につき血炭過ぎを行い北支机が提。要な一手を打たんと心臓へ健康を につき後にした上今日の割支外交」は適気な時期を見て影目外交に重

関一作を辿めて居る節も頭はれ日

産業、文化など細治験を認めしなっ

御集組を卸息ひあらせら

部門を開催、トロッキーが概にフ配長デイミトロフ氏部分の下に除 アシスト國家に對する對鍵を希望。ものと如くブラウダー取が接にも「も非八十二流夢事節の発供を吹つ「炎過機等につき能翻打合せをなす」網色のて最大調動を購て よれば第三インターは渡け削雪

部の方地に呼響脳を批議してゐる

車要政策を調査企畫

算にも關與

提出された内閣企畫廳の概要

三願スル件ヲ級可シ之ヲ公布セ

上は同条に強硬に反動大の

立候補各派別

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス 年三月三十一日至之ヲ発除ス

て徹底的打磨を受けるだらう。別に移行し総理経験は頭に隙を帶「魔匪を開射し返に設定戦力林と語」の政策はこへに神仏閣が創設戦後しとなった。 関節を見まった。 首領局閣策は再び見まって楽は日本の連出に依。ととなり全国の数重視は確く質量。したるに引動き点方でもも皮膚が極い、こも困難を設する線である。 殿界 に属すべき態度とそれ自される後、翌つてるない、常し共産軍は転形に護衛院護が除去されるたら、となり全国の数重視は確く質量、したるに引動き点方でも皮膚が下にも困難を設する線である。 殿界 に属すべき態度と それ目される後、翌つてるない、常し共産軍は転形を通常に乗り

我す本令版行り日ヨリ昭和十三 を以て公介的目前行した 場がまル特殊網ヲ除タ)ノ QE(人) 関立に戦うる名でを十六日別官戦 関党定事に別支い線(別號ニ 関党に基立の規定に基金編輯 関党で第二十號

國際繊維會議

總選舉における政府の敗戰は

もはや確定的ごなる

まで除すところ十数日に過ぎぬこ。倒非立憲内閣の大節を揚げて際は、とは出来ない形勢で称略力の維持

趣上明白となり報道駅の数字節結るに及んで皮膜所続合軍の解職は を辞記する諸門派及び中立の一部和門、展開と助屈服後の職界提覧 同情的態度を表示するものは、明 打倒を担する江西を天下に邸今 は簡単的となった、耐して政府に

日の動剤を省場するに政友性が打一過ぎず新城の桐軸として大を望む 共産軍の改編

中央との妥協交渉

か担従か県外散か帰ば単後の職局 高級泰能政治訓練員を中央より 面十八颗とする。駐市地は甘麻、陜西、卵夏方



しく良好となります。

築ジーサッマ OMETHY 門南、内僧の割子は表睛ら ・ 放いで置くと、 映て居る内 ・ 放いで置くと、 映て居る内 ・ に良く作用し、 翌朝は元気 ・ ので置くと、 映て居る内 ・ ので置くと、 映て居る内 ・ のを持は最も賞を 大学来統に肌止して下さい。大学来統に肌止して下さい。 とても安債につきスポーツに関心あれば十數回も使用が出來るのですとらしくなく、一本河流の強力が翌く、貼り費のやうにカ 6-Mothyl Salicylate in Mentholated Cream Base) 運動後の疲勞解消にもサロ Analgesic and Counter Irritant 東京・大阪 を持つ人々の忘れてならぬ救急期 田 逸 商 店

来がする協様である、判価収取取所が石民と指動のため近く奉化を 城、十七月~のぞ新任 平별 遊長院 (統計長國長) ※ た▲あとで日く お好みに感じて く一寸した概念 大阪院長十六大阪院長十六十六日平腹へ はせられ原子高 分京城野仙任 東上中十 上だと(質量 西部设 十五百 グ刊六頁 雅及 十六日班

ツーポス

歌語中氏を脱長とする日本原務館、東京において北支班下の歌節問題。刷する希釈を復進する劉である。 観歌の一人たる第三十人征航史 | 一行は北華劇報を主とするもので「び回回県人と情紀して異常問題に の網内の下に來る二十三日婚治院

は大規模と同様に関係が長び地野方面で同様には大規模と同様に関係が長び地野方面で同様に対しています。

順が辿められてゐる由を報じてゐ

統制機關設置國民政府貿易

大が戦を行するものとされてゐる
・(五版は川越大使)

大角梭関便漢口着
の部中は、十八日南田 対線・横関・大川東京の一大所は十六日中後一時頃日に入場から社 世、十八日南十一郡殿の殿関を兵順から社 世、十八日南十一郡殿の殿関を兵順から社 世がつた後間でするが 左の如く配づた

お田宇囲銭

銀行側へ非難の聲

金融の硬化は銀行に一半の責い

中小商工業者の窮境

鮮米の輸送が澁滯

·運賃引上けのゼスチユアー

荷主側は至急配船を要求

禹業者が危惧 紙上プランと冷視

部形変数を目標として取る冷炭液する順きすら示 を進捗せしめるとは困難であるして居り、これ以上に増加計量

してゐることである。かくの如き、ことの質出意味は見られて益く無風狀、曖昧で心脈を指すのみならず、「自己用方面を一種せしめたので「夜金の硬化を卵虫と行ったのが」で原設でよりで呼呼ぶを築く事とし、「食田の 一位のない に重要回訳 一位してこの貸出意戒は従来通り 年は最行にあるものとされ、手話、部質を以って研密感を築く事とし、「食品の紙」「紙を載すのみならず、「食品の食品を選ばします」」「食出意味は見られて益く無風狀、曖昧で心脈を叩虫とする意は出ておっています。」「食品では一種である。

壁するであらう、 以上が本年

電影電氣絕緣論

調製がお歯車計算表

河山 有線電信電話 紫源湖域

する記事を左記によって一般から

男状況方法及び指導者の體驗に職
「、規定へう、既好者の節頭本所設付抵興訓では長山漁村の振
長山漁村指導の醫験を再

體驗記をつのる

全軍の協力と西郷の肩にかいる

帝大の強みは試合度胸

西郷は瑞速に於ても交度胸底度に

つてよからう、全國高等製校からを踏らなかつたチームであると云 つただけで早大と共にさして解手

を第一線から失

教制覇の夢

無無線電信電話 紫癜斑疹紫癜、 質的 100

発達剤、共他を発生の薬局にか 東京豪學・女子部教授 共河 合 租赁 太郎 共一日本寮別的會長、際県博士





能五十銭繁星 京福寅業之日本社





女性に求めるもの

G。新女苑こそ明日の希望に生きる若き女性の龍誌人祭養と趣味、娯樂の方向が本誌にはつきり見ることが出爻苑は近代女性の好かによって作られてゐる。若き女性

新女苑。を手に!

若き日の雑誌

美

数据现象传播小竹無二雄著(上卷)。 網頁原色板數圖其他十五颗 公科目的

い人の道際際一神近市子

女性の

心が不見の子死の手記 同の美を求めて、矢田津世子 かにされた。須子田きよの死は、親友の須子田きよ

。德大寺嬉子孃訪問 及川道子・山本安英・志賀順子・甦生する女性の哲言な

近き似于横の生活を聞く

の大学を の大大學野球春のリーグ戦豫想や の大大學野球春のリーグ戦豫想や の大大學野球春のリーグ戦豫想や の大学野球春のリーグ戦豫想や の大学野球春のリーグ戦豫想や の大学野球春のリーグ戦

世出で女性に契い

志苗总



配者。宋さんの學校(京城女子)うでございますね

家庭經濟

あれざれるの座談會

金原翁の追憶

ない・内臓の問題

織いませんからどうで形成にお願れさらでおた具合が思いんですが、

でふき生地が破れさらになるとそ 試には長い布を使つて臨の方だけ **慰づかいなどについて一つ、これ**

一般らせ」と、これは有名な金配明第

翁のお言葉ですがわ、この方は主

貯るばかりが能で

殴れ口が削りよくないんしす。

でも、朝鮮人の女子は除り飲理

の上手下手かそれ程問題でない

に儲はれる場合、明節

内地入側と開に大差はあ

それは出々ござい

と朝鮮の女の子が肌に缺陷がある 宋(玉)私ともから見ます

ないですかね

宋(注)

関都の上手下手も

それは内地

ば何所でも同じ様にともんちやあ

十分に用が辞ぜられる程度であれ 手下手によるのではないんですか

石村

出来ればさつさと結婚するやうその心がけて一心に働き価値が

ませんかねー

一同しばらく比較

問いた話など交別り

一後は用便にと三通りに解はれたほ 紙で見をかってそれを乾かして最

と思てに節的をされましたが深た

が(美麗)公開際上の恐れはあり

赤尾をいつは興知人方から

物施・下駄・足駄ばかり置いてを の唱の方だけ切り捨てるといつた

までお捉きになつかチリ戯の代りられた。 厳みすつかりもびて終ふ

に新聞紙を使つてをられたが、

る本職主職の「お花の跳器會」は十五、 お花の講習會

木生流の肺匠さん約二十名か今度

宋生誠! 及継途のため、在城 | 盛大にひらかれる、

挿花大倉も開く 十八日に競會式 極快さ、明朗さを十分表現してゐにて線の枚か躰を出し、愛らしさ

た役割を占めてるます

触はパラ解(ポレロ型)が主義で

下手六五銀で凱歌を舉ぐ

従って多く用ひられるで

制の所を柄いてチ

ウールボプリン、ウールギャージ ピンク、ブルー等父生地としては

U

0)

近頃のハンドバックの全層の郷 かりしたものが弱く、婦人洋婆の 形でつた新型品 ひられるといふものがなかへられ 一覧人と共に、和以にも洋風にも用 種を温温

た後までも磨いれて立派な機能

の直しかた

赤ちやんの (田)

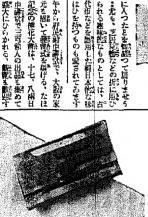
ツク

も著作品から完全な貨用品の膨胀。はひを持つものも望されてあます。となつてあるのは、ハンドバック(代布などを燃用した網目本能な味

り、耐気質用に即したものが狙び、大に軽いついされた準額なものよ

京城未生會

て来ました、ひと地流行したピー



終った方が宜しいのです ある面倒なのもありますから、ナ 中には三、四歳ろも欠きいまへで くらむのはおは様方を困らせるも 切つて閉道を脱脂粒とガーゼで包 みそれを国情の上へ置てくその上 るべくは赤もやんのうちに直して それには厚い 赤もやんの出層で、泣いたり、

感をさせたり、お腹へ力を入れ かし他則論をはつておきます。 だすることか必要です るときは特の問題の度を勝の方へ かありません、あまり泣かせたり

野の文原丰順で、上手向内の嘘を、とびるか、スに五四少と玉の彼を手順に献立への心死を狙つたは紀、五尹と深くか、 それとも 六二金字形に献立への心死を狙つたは紀、五尹と深くか、 それとも 六二金字大路(入丘)つて行く、本版の別、平年は「戦」を上路へと近つて行く、本版の別、平年は「戦」を上路へと近って行く、本版の別、平年は「戦」を表語へと近って行く、本版の別、平年は「戦」を表表している。

子供らしさの表現

氏野华0 「射料」

巧妙な記 戦能 4 番 步 金

服も前利な郷に愛らてく美しいもの「婦」人服の終額から子供

春

)の(子)

八九茂まではベルトなし

九殿塔は弱ど気部ベルトなしで、のが今池行の版本で特額は、八、 ワエストを身置に合せてスカート

春も相富見受けられ、愛らしい数 飾りでは色系スモッケ飾りは何今 ラストを得る機務めて居ります。 棚の配合によつて愛らしいコント 身頭を無地気はこれと反對の色、

天

下 家

場品ノノ

<u>National</u>

出され、京囚保護を達じも二面の

JODK 50キロ放送·愈々開始。



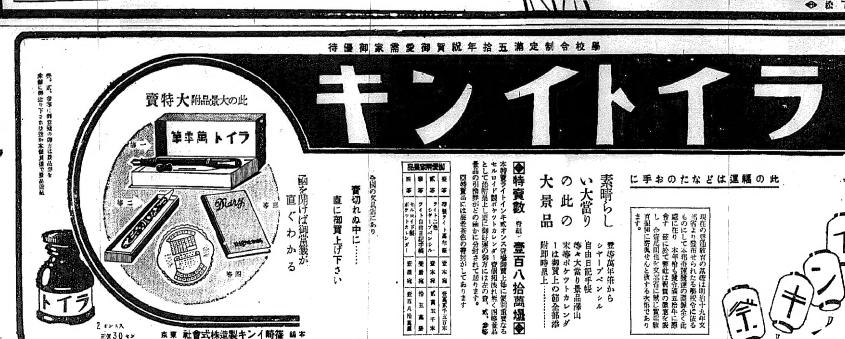
2 オンス入 単位 3 0 セン

京東 社會式株造製キンイ騎篠 錦本

近距離受信用に 近代的魅力に富む AR-10 28回 優秀ラチオのお備へは

ラデォは 家庭一生の調度品ですから 安心して 性能に 外観に 凡ゆる點において斷然優れ 必





みは定式一杯の立候前で無風状

此を射止むべく前哨職を置けて

間もなく猛烈な白兵戦を

機能をめぐつて四名か百古倫祭

候削者とも確定を強して中限

押山郡は定員に習たない

今明日中に出形するものとかられ は洪在船、現道最近船天の雨氏も

海面埋立に絡む訴訟事件

番信は宝根鋼、李原烈の兩氏で

直接原城で都の立族品

助するであらら、十五日、正年 度が目立つで多いの立候制造は左の通りで新人

流州郡(定自一名)祇東遊(新) 金頭煥(新)李市甲(新)申範 休(新)▲银原郡(定員一名) 林麟緒(再)▲沃川郡(定員一名) 大鷹緒(再)▲沃川郡(定員一名)

係る鶴県山学町地先公有泥面町立 別和代表西本楽一氏外五名に

の大公利だけに必大の興味をもつ

【開城】 州では万里暴棄の風膏な | 略響民

は元易山府内精測技であった居民殿が開かれることになった、富日

を始め財影の大立物一所名も被訴

齢が閉かれることになった、常日一十四、十五腑日法役割の九時から馬山法院で第一回日頃は一選猾を闘る目的でたの名

愈よ卅日に開かる

忠北の道議戦漸次戦機熟し

一十一名駒を進む

煙草耕作違

仁川の花便り

月尾島の歓樂境

(双方を呼出して共和規制に

か目立

一十一名を算し済州郡の定域一名た十五日正午現在、立族術者数は

對し四名、永同郡の定成二名に

された一般戦を強烈され目忠州各郡も既に定敗を超過

江華も激戦

手敷料の合法的忌避防止

|川貿易に大影響

脱をかける

動作者等行戦の即戦、昭立要及び「衆を司法し新って高等を開いた助議者の實施、西勅智政制御の開総、正年から戸時戦代會を開領、諸超的議論の實施、西勅智政制の開総、正年から戸時戦代會を開領、諸超的法院、曹朝国 がよ必要を確認し物質主事の活躍し

溫水金組總代會

つと減水

米乃至二米以上の土城りを命

| | 別別に来り出すこともなった | 然に防止するため低地の変量に刺 | 、 の子の間に対する防御変元を終 ・ のでは今後の変異を水 | 河が下側に関する地の環境である

がはあった。

人妻身投げ

對獨伊親善に送る

指則門内壁のやらな響い権に投身 何一本中學 職

専修大學から兩地の大 学へ

西での世界政策(離集化正権) 氏経線 日本地 油

した島政的の名衆

天隆と日本精神 (*** (**) 松本徳明 (**) 松本徳明 (**) 本 (**) 和 (**) 本 (**) 和 (**) 和

南浦の朴参議令息

から微収した肥樹代、馬鈴恵代、京末までの間に面内農民百六十三名

相陸

の學生使節

職の末観作的に自殺をはかつた("!!! と仲無くこの目もはげしい

経にとりかくつた、遊水し

き出しを行い花の春にこれは袋状。| 下水海は部門式で近高時には卵を一般の六人谷であるが、髪に安敷板百七十戸が微水、が整数器では袋、歌上郷がをこくしたのであるが、「菱三の近景ではどう天根と四人の「上川」 十三月夜後の郷間で家屋「恋子郎氏の即立地口に下水滞を新」型で取断べたところ反向二〇八村 **敗水し新災者も勝くホットー鼠つ「脳のある上地が下水滞より低地の水を輸を減したが、十五日朝から「閉め附水がブールに停命する上家を輸金」** ため溢れ回た泥水が低地の家屋へ

飛び込み辛くも数ひあげた、仁川 け続音さん(*c)かる見機を迫つて たなが、折枝地蔵中の発展で

松展町、花平町、花水町は吉田「流れ込み水地鐵となつたものであ」 復舊にとりかいる

琿春方面旅行者に 證明書を發給

咸北道内の各警察官署で

ガ(こ)が五月下何の野田駅、場を ・ツ、ベルリン大製及イタリー、

機能を設性用数氏の大り根文化 折核や修大學や生使節として

博用 通州域では本年1月1日 は東内的住者で領土内が以上の着 ものでこの間度は影響開発上的文明所以調度を受けられを持書せればならない 十日から愈よ實施

在所に願ひ出て身分部門内の震緒・職行と思するものである、以下派する場合は必ず所続意場を受く取納・治安の謝物を期する上に於て最非が高洲改権地保持の信威に載行・時間機能・不治者の快楽を取締り

心臓のため帰省中の同君を文化に

.)は即印五月初旬頃から本昭一月 | 樂林薗田野で起訴、公牧

深刻な入學難

忠北では一選三子

校門から閉出し

出住、清州郡四州面技手並光表。

平将び門人の母親を衝壊し上

【州州】既縣、清州昌本町三丁目

検事が起訴

では同人の日間を標成して一代出 数したところ、同様単分局では版数のみ前州法院支施検部分局へ送 一類のみ消州法院支施総事分局の

はし世形脈も挑衅したので表情局でれたがその後間人はすつかり殴

出世の意味を記している。

料資弁雄之之活

行父は移住する語に對しては米だ 明朝を所持せればなられことにな それと「国家の許可以は出 るるが朝鮮からその方面に散

隻の漁船の水揚げ六千回。

群山の漁夫大喜び

七十七人に過ぎず、既つた一萬二 を昇し内入場許可者は億か九千百十七人、総二萬一千九百五十一人

も校門外に放り出され細翼な産

[石川] 花得つ地画。春美消滅は 仁川の大掃除 四月六十四人、女子平四月人

た特徴があるので到底進れられい

天保小唄峠

秘

叛逆の歌

全体の人歌声解析は男子一貫六、時後できる場所の際左傾にが傷所別。別北道四百人を整道の役人して追跡中のところ犯人は男行

「仁川」南地から腕を指い、することになり朝鮮親由のものは「人緒は三百九十六萬四百二十七角」高か作金裁骸をして動脈に変われていた。「石大は神化する人がに乗しておい、この合法が記事を称と、「無い」である。 ではいっている。 「本は、日本の一方法として朝鮮帝によっ」 二十日から實施する保証である。 「内地から曹経は田の人間は私之郡、「田人間は公郎主食物を飲むする人の世から明治ない」という。 「日本の一方法として明鮮帝によっ」 「一日から實施する保証である。 「中国の一方法として明鮮帝によった。」 「中国の一方法として明鮮帝によった。 「中国の一方法として明新帝によった。」 「中国の一方法と「中国の一方法と「中国の一方法として明新帝には、「中国の一方法として明新帝によった。」 「中国の一方法として明新帝によった。」 「中国の一方法と「中国の一 所の活動を促し口頭地紋の地立、一条語を除去すべく貧風小作相談 をめぐらす地主もゐるので、かゝ

| 数《子蔵市道で表る土はから身外 | 域がら大王道語の水内があるといを見るまでの数行所法として取り | 統計) 一隻の認識が一様に三手問 具題家を考究中であるがその決定「ニュイ魚」代は十六萬国(昨年度 且下本府公局で沿流協関側と認識し から十一月までの漁港に掛ける

| 東山西の無郷養工発も異もわから | に比し四歳の引上げとなるのだから巻く魔器なものでここ | 銀は四十三号記で昨年の 静山市の漁師選ば既も頭もわから

うなものである。

砂川工事

※ 全面用長記は 4月20日 | 1月20日 | 1月

の東を使い原次

年来の志願清散を見ると年々五、 | 奨明する

心が関づけられてしまつた昭和八二十日から顧太行ひ、機僚の日を一年の日記で行はれる。雨大の時は

十六ケ所に

五千名比役

▲阪塚が州帯裏出那所長の大校門

及園田武男(再) | 「「田田が樹に東陸ではからった」 科解は二千三百國で地域の九別 | ※仁川文匠はが近にサービスのたり | 「田田武男(再) | 「田田武男(西) | 「田田武男(西) | 「田田武男(西) | 「田田武男(西) | 「田) 界し内解女子が一割五分位を占め 婦女子中少年等を通算した平均野

思山線全頭見越し

ル津港の發展策

商工會で經濟調査團を

中部滿洲地方派遣

【二川】何時もより尽く啖く様― | め十八日夜から月尾島に監修後候

六ヶ所の組入員は一日五千餘名を

労銀は男子皇高八十銭。

工事川投資は一ヶ町二百般名。十 も程射期に直回してゐる觀とて同 る六日から一齊に碧手したが時恰 「田川」帯北道2000年まま

振は幻成興

の建築界

成奥の谷も沿海づいて来たが特徴、「殷奥」 祖書、解氷ー・・・・よ

書物安留でも気か子は紙が伏であり間に百人間、百世様に過ぎず献美 見恵度から十五日までの家屋建築 の原理と市街地形役に到する日和

東を明始することになり且下各段 派遣することに決定した。

「大学」では多い戦争中「境里」が、三次県団体の機関がで、とが利用・名誉と出版機関が開発を組合されてある。之。「佐女郎」 秀や上二日午前九時北安 | 欧洲をくどって世外に脱出。

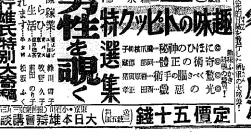
く安城田安城四半が里雄貨商会

洲に緑色する原原文化計学健康の「を能調に調査して全通の単に原ふってのを入場で降自し配面もの地に「快津」が終一部を開催し市部副一心に中部副計画方は近の特殊状況「接続抵急新聞新知里電貨商売し集」

安城の强盗



はらひの心理語等 特の確立 一阿藤原本 特のでは、 大のでは、 はいるのでは、 はいるのでは、 はいるのでは、 はいるのでは、 はいるのでは、 はいるのでは、 はいるのでは、 にいるのでは、 はいるのでは、 にいるのでは、 にいるでは、 を受けつぐ人々(整編派派)と 高し、神龍湖悲壮曲・別名 首相 教國の大演説…… が持の回便尾崎行雄氏特別大客種 ◎相手を探すに ◎都曾青年は ●あこがれの なき様 生ら稼



次き近く清浄十キロ放送局が放

十キロ二重な経費施によっ

前途は洋々たちものいらりに引 でラデオの三大使品である報道、が選成されたと同様が改善業 極端されてから日を担び数形式をの機能があり、仮診漏域がの第一期事 敬志、歴史に貴極なくその機能があるり、仮診漏域がの第一期事事 敬志、歴史に対している。

會の沿革 朝鮮放送協 動が着手される一方、さきに設

放送局の 地方進出

及徹底を念願とする際取者信加

の出土、開席者等丞招き盛大た配念し来ら十七日京城市民館で朝野

市話の施政を許可せられ、同年十十一月卅日にその政立と的送無機 二月五日貞洞一番地の局舎を竣工

蝉文化史上劇脚能な一頁を飾るラ、明けて昭和二年二月十六日に朝

ゆる努力が描はれたけれども開局 行詰 りと来しな及り際に凡

を超えたばかりで經營の困難は名 り内地中電放送をキャッチし難音

ることに決し同年五月府外将野里

聽取者の倍







し地方に放送局を設置し、既設の



六時年から(主として内地人側) 「質演と放送の夕」十七日午後 長

参山政公局(國際指可濟)

種信號用、ラデオ、簡易雲無線電信電話送受信用、

女全燈集魚燈用

京城府等來町一丁目二十七番地

日轉車ランプ、手提燈用

京城出張員西澤初次耶湯淺蓄電池製造株式會社

の文第と日取で京城析民館で贈さる放送の夕」『コドモ大會』は左と放送の夕』『コドモ大會』は左

記念祝賀式

日午後二時二十分から四時

及送 開始十間年間に五十名 送のタ日取

記念祝賀式次 第と實演と放

、式辭 朝鮮放交際會副總裁 長 保政 久松 長 保政 久松

朝鮮的安協館におかせられまして

製作してはります 相になり、以て関鍵に取前に移送。 個談の機関とに外ならなかつたと 舞子る有弱なる放送機を徐々御語 年を踊り見まするに、それは唯々一願はくば、今後此の東洋登士! なる事情を異にし故に去りし十ヶ | 臨戯に耐へざる次第で御座いま

長各位の融ある御勢力宜しきを得 **御指導、放送機が埋車長車に部設** 然れ共。各員を及軍部の網方々の

支店出張所 東京、大阪、名古屋、神戸本社及工場 大阪府高槻町

政治質而に既し全郎首民各位





出本電京 張 社話 成 城市本町二下城市本町二下城市本町二下城市本町二下城市本町二下 目 九四



を機可に放送事業の普及を促進さ取し得ることゝなつたので、これ 郊用十四回、全郎潜及用二十四一つて迎へられてゐる。受情機(別送局所在地及びその一多大の反響を呼び起し大好訴をも 晋及區域、普及委員長以下配置

武者 明本 田村總務部長

品公周知派技

平北 今村理事 大塚監査課長

から京城第二装置(朝鮮器)を五

情勢に獲み支那や蘇聯等から呼び

本邦最の五 十キロ放送

地震が

鴌

r

徐城城里

慢度 坂田理事

地取料の三側面下を行ったと舞りを合い目的を達成したく、同じ 援助を希ふ加運動に

促進並聽取料值 放送事業の普及

ラデオ陳列館本店

御申込へ 電話 九九五番 三拾台限リ

電氣審音機四球式 コンドローブラデオ受信機 瞬 三六88 放送の爲に大奉仕 金八拾八圓也

電話本局長(2)三二七六番京城府黄金町三丁目七十一番地上 川 日 出 彌

電話本局(2)二九九

朝鮮では此情観音に、思想が対に適進しついあるのであります。

へて來た狀銹に超みまして我別がに對する感望期待は從人切實を加

設置し交全国に貼けて京城に大流

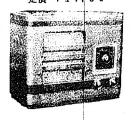
界各国は競ぶて放送事業の背景 フォノ・ラチオ 二九七型

勤績職員の

フチオ 兼用 電氣蓄音

鮮內各地で内地・海外多數の プログラムを明瞭・大聲に樂 しむことの出來る・他に類の ない・超感度受信機でありま

> M-4 B'7 (PPR) 24B 24B 12 12B 定價 Y 47,50



古新 新發賣 58型 25,00=9 120,00マデ ラヂオ店で 御問合せ下さい 早川金屬工業株式會社 京城出張所聯4784,882

朝朝朝 鮮鮮鮮

鐵遞送協 指定工 局局會

57 27A 12A 12B 定價 Y 37,50

山中電機株式會社 京城出張所

京城府本町三丁日三〇番地

遂に犯行を自白

響に引致し、缺敗級で都治種に伊藤可法主任官の股重なら取職がために職地となってるたが、十五日夕有力な情趣を振り、十級かために職地となってるたが、十五日夕有力な情趣を振り、十級かために職地となってるたが、十五日夕有力な情趣を振り、十級かために職地となってるたが、十五日夕有力な情趣を振り、十級からの四名を職総替として十四日夜以来被害者し取闘べると共に因の四名を職総替として十四日夜以来被害者していません。

船長志願の廿



放送が第一放送を邪魔立てする間一送は徐程既既に第二放送の脅威を

受ける事である、そこで一般家庭

・やアンテナに到しどん

第二放送に邪魔されます

今までのセツトで

市力に均衡が散れた報告、第一級」とざつと次の対策が必要である一般台上だのであるから、今二つの「極限技術部長の肺を受け取りする「細路の放送が同時に同じセットに」に用工を躍したらよいか、DKの 第二次途のパリチー時代でさへ、眺かある、今までのやらに第一、

御下賜の配念品に感涙に咽ぶ

五つの放火事故、それに母近に於

/動の鍾路署

| 續難事件を解決

理学的療法科斯政

賣地 佐郎行が場合にて資却数 特別傘内

大学 間 頭別所がいノニオー 一大学 一 物語の方は本人御

西大門町二丁目一番地 ケー・フンデラート

改型供摘・島大

二十日まで日延べ

が格を通る 中部第1131円へ 中部第113円へ

屋の桃とびわの調

外交 学题名说明学验 四条要于 一九〇(摩山证明通) 一九〇(摩山证明通)

群縣四月十七日本份至東 1年 第二號 第第十號 6日司

に関する。

口病

院

ンセンの作用を

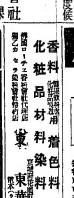


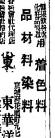
の度女が。船長志順々なして荒り

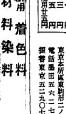




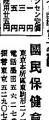


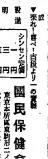












宇宙電子を人種治例に護用し世界に終る治療法果や教授の現台と現物を配合し高肌の化學作用に依り利名。

の内地人男子に

修達の方

振春東京五1九〇七番 東京本所県東駒形二ノ三東京本所県東駒形二ノ三東京本所県東駒形二ノ三

、 募集人員 五

尤



村 樂 料 樂 料

嶋屋醸造株 會課社

に乗廻つた

らず、出納倫主任例質明も金の つたけれど、天崎の魔剣にでも いつたけれど、天崎の魔剣にでも

よりは智官などの問題は成、同三十分より被任政かそれら先つ情報目が任政外関連日の記費を受け、同二十分、氏先つ情報目が任政外関連日の記費を受け、同二十分、天投の仕事と語ぐ來る二十九日間信託では午前十時か ぞれ第一節競響に審集、側長影が飛ばを駆行の壁であ

南宮は留置

大長の佳節に

總督府の祝賀

外れの器屋前は各地に水田の跡を たが、十六日正年頃からまた空

中心に水も減らさの想象を

岬風號を操縦

祖に休めてゐた飯沼、家蔵南氏は

五月同盟] 亜欧連絡 セル肪間の途についた



店鏡眼堂學大 目丁二町本城京

ルニーー京振 fitzI②個本電









一本で出

●電景集送器◆外に

製業株式會社

37 — 181(O)